

理事長 新年あいさつ

理事長 銅城 義則



2024年 今年の抱負「今年は〇〇したい!!」

①今年の抱負 ②座右の銘

**事務局
総務企画部副部長
兼総務課長
村上 智之**

①久住連山をテント泊で縦走する!
②実るほど頭を垂れる稻穂かな

**地域総合支援センター
主任料理人
江藤 宣彰**

①今年は新メニューの開発をしていきたい!
②和をもって尊しとなす
※意味 人々がお互いに仲良く、調和していくことが最も大事なことである。

**大分県渓泉寮
支援員
佐藤 隆正**

①今年は笑顔溢れる年にしたい。
②一期一会

**大分県のぞみ園
主査(看護師)
野尻 美由紀**

①今年も一年間元気ですごしたい!
②一日一笑

**大分県糸口学園
主任(看護師)
中村 堅太郎**

①10kgオーバーのヒラマサを釣りたい!
②真面目に不真面目 一度きりの人生を重歌したい!

**大分県糸口厚生園
主任支援員
木本 沙也加**

①今年は息子たちとたくさん遊びたい!
②笑う門には福来たる

**大分県糸口第二厚生園
支援員
山下 有希**

①今年は仕事もプライベートも全力で楽しみたい!
②大変なときは大きく変われるとき

**大分県糸口通勤寮
支援員
安東 雅人**

①今年は育児を頑張りたい!
②石橋を叩いて渡る

**大分県なおみ園
主任調理員
中島 由美**

①今年も毎日を笑顔で過ごしていきたい!
②怡然自楽(いぜんじらく)
※意味: どんなときでも和やかに喜び楽しむこと

**大分県日田はぎの園
支援員
来馬 歩**

①今年はバイクでソロツーリングしたい!
②不撓不屈

**地域生活支援センターはぎの
主任支援員
本 智子**

①今年はたくさんの人と繋がりたい!
②笑う門には福来たる

**ハツ星の丘
支援員
麻生 徳之**

①今年は料理のレパートリーを増やしたい!
②1日1歩

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年を振り返りますと、長年、私たちの生活に影響を与えた新型コロナウイルスは昨年5月8日に感染症法上の分類が季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行しました。これにより、行政が日常における基本的感染症対策を求めることがなくなり、外出の自粛要請などもなくなりました。久しぶりに気兼ねなく家族・ご友人と交流できること、遠方に足を運び地域の文化に触れることに喜びを感じた方も多かったのではないでしようか。

当法人におきましても、ここ数年実施できなかつた地域交流の行事等を徐々に再開しました。地域の感染者状況等から規模を縮小したものもございましたが、ご家族・地域の方にご参加いただいた秋のお祭りなどでは、大勢の方々にご来場いただきました。会場にはご利用者、ご家族、地域の方、職員のたくさんの「笑顔」がありました。改めて、人ととの交流・繋がりの大切さや尊さを感じ、良いリスタートが切れたことを喜ばしく思っています。引き続き、地域共生の拠点となるべく活動を継続してまいります。

また、我々社会福祉法人にとっての永遠のテーマであると考えております「ご

最後に事業団職員の皆様へ

「感謝を伝える」ことでした。令和6年の始めに皆様にお願いしたいことは「相手を敬い笑顔で対応」「ありがとう」を伝えることです。皆様の職場では「ありがとうございます」という声が飛び交い、笑顔で対応ができるときありますか。「ありがとうございます」の言葉の根底にあるものは、目の前の相手を大切にして敬う心だと思います。

自分に関わる人を敬い、笑顔で対応していることがありますか。「ありがとうございます」を伝えながら、事業団の未来を共に創造してまいりましょう。

利用者の人生に寄り添うこと」が実現できるよう、さらなる職員の専門性向上のため、昨年はサービス別の4つの専門部会「施設等支援」、「地域生活・相談支援」、「児童発達支援」、「就労支援」、を立ち上げ活動を始めました。部会毎に課題検討や施設間研修、先進地視察などに取り組み、それぞれサービス提供のあるべき姿を追求して具現化し、発信してまいります。

今後も、ご利用者の安全・安心な生活の維持に加えて、地域との繋がりを大切にし、地域に根ざした法人運営を行つてまいりますので、関係者の皆様にはより一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和5年度 第46回 社会福祉事業団職員

実践報告・実務研究論文審査結果

大分県のぞみ園長 萩野 治美

令和5年 秋の収穫

瑞宝 双光章



●「笑顔を取り戻せ!!」
●「新しい生活様式に楽しみを
「withコロナ」」
●「共生型社会の実現に向けた
課題と支援のあり方
（有料老人ホーム八つ星の丘
における事例の紹介）」
●「ハツ星の丘
佳作受賞
優良賞受賞



荒尾 みづき

大塚 亞利砂

クローズアップ

秋のお祭り特集 & 糸口学園陸上30周年

第33回糸口ふれあい広場

さわやかな秋晴れの下、4年ぶりに宇佐地区6施設合同で「第33回糸口ふれあい広場」を開催し、多くの来場者で賑わいました。ステージでは、糸口太鼓、豊川こども園和太鼓、パントマイム、よさこい、ダンスなど大盛り上がり！また、味のコーナー・販売コーナー・ちびっこ広場も大盛況！「やっぱりふれあい広場は楽しいね！」とご利用者やご家族の笑顔が溢れ、今回のテーマである「Re：スタート！令和」の名のとおり、良い再出発を切ることができました。



豪華抽選会！大当たりはゲーム機・旅行券♪誰が当たったかな～♪



とっても上手でした(*^_^*)

けいせんカーニバル

昨年に続き、今年度もご利用者に楽しんでもらえるよう、美味しい屋台やたくさんのイベントを準備し、「けいせんカーニバル」を開催しました。フードコーナーでは、定番のカレーやポテトの他、うな丼といった変わり種も大好評。アトラクションは、ジャグリングやものまねショー、抽選会と盛りだくさんの内容でした。ご利用者、職員、みんなで一緒に「けいせんカーニバル」を楽しむことができました。



一緒にジャグリング



何が当たったかな

なおみ園祭

なおみ園祭を行いました。地域の方を呼んでの開催は4年ぶりでしたが、大盛況でした。こどもデイサービスバンビの竹太鼓演奏や、なおみ園入所者の健康体操など皆さん緊張しながらも精一杯頑張りました！！大盛況に終わった、なおみ園祭、来年も是非お楽しみに！



毎日行っている健康体操！お客様の前でも優雅に魅せます！



緊張しながらも頑張りました！かっこよく打てるでしょ

糸口学園 陸上部30周年記念記録会

11月18日に別府市野口原総合運動場にて、糸口学園陸上部の創部30周年を記念した記録会を実施しました。当法人の陸上に取り組んでいるご利用者をはじめ、県内の支援学校や施設の方を含め、総勢約140名の方の参加がありました。厳しい寒さの中ではありましたが、楽しみながら参加される方、自身の目標を持って競技を行う方など、様々な思いの中で競技が行われました。糸口学園陸上部30周年にふさわしい記録会となりました。



これからも頑張ります!!



全力疾走！1位です！



最後まで頑張って走るぞ！



みんなで開園祭！

第40回はぎの園開園祭を開催しました。保護者の方をお招きしての実施は5年ぶり！今年度を振り返るスライドショーから始まり、ご利用者の出し物、職員のバンド演奏や演劇、糸口太鼓の演奏など、会場は大盛り上がり。昼食はキッチンカーのカレーや焼きそば、からあげを味わい、楽しいひとときを過ごしました。最後に大抽選会を行い、大盛況で幕を閉じました。



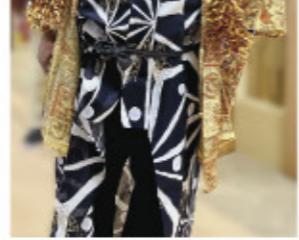
40回目のスタートです!!



カメラに向かってはいナース!!



誰でしょう



誰でしょう

のぞみ園祭50周年！

今回の開催で、のぞみ園祭は節目の50周年を迎えました。お天気にも恵まれ、オープニングは由布はさま太鼓の演奏で華々しく始まりました。中華首藤さんの軽快な進行のもと、由布川幼稚園生・小学生のみなさんのダンスや重岡岩戸神楽保存会のお神楽など、様々な催し物や屋台のおいしい食べ物を堪能し、楽しいひとときを過ごしました。ご家族の方や多くの地域の方々にご来場いただき、最後のお楽しみ抽選会も大変盛り上りました。会場のあちらこちらで笑顔が溢れ、とても楽しい一日になりました。



由布はさま太鼓のオープニング



出し物のあとにパチリ



じぎょたんヒー緒

北から南から～各所属近況報告～

地域生活支援センターはさの 九重町

一般企業

就労継続支援事業所 (A型・B型)

職場見学へ向けてのステップアップ を目指して

自立訓練は、生活能力の維持・向上や社会参加（就職・復職）に向けて日々様々な訓練に取り組んでいます。最近の活動では、就労ワーカーとして地域の就労継続支援事業所・一般企業へ行きました。ご利用者一人ひとりが、働く場の雰囲気を感じて、就労に対する意欲の向上や自立訓練終了後の将来設計へのイメージ作りができました。

第一回日本太鼓全国障害者大会!
東京で開催された「第一回日本太鼓全国障害者大会」に出演しました。初めての飛行機、大きな会場、多くの観客。子ども達は緊張した面持ちでしたが、演奏が始まると、日々の練習の成果を出し切ることができました。演奏を終えた子ども達は「頑張った!」と充実した表情でした。

会場でのリハーサル!

ボーイズをきめて!

どんぐり運動会

運動会を開催しました！多くの方に参加していただきました。手作りのどんぐりバスに入つて競争し、色々な競技で楽しく過ごせました。金メダルもゲットできて大満足でした。来年の運動会も楽しみです！

ノルマの感覚

第二十五回